

わかさ

住民一人ひとりの力がつながり、
大きな輪になるよう活動を支援していきます。

声をかたちに

社協だより

Vol.62

2018年6月15日
発行

CONTENTS

社協会費のお願い	2
住民がつながる場所 ～カフェ～	3
寄付者へのありがとうメッセージ	4
3分でわかる豆知識 Vol.14「現代の夏を健康に過ごすコツ」	5
平成30年度予算・福祉サービスの苦情解決をお手伝い・ やさしさをありがとう	6
キラめく福祉人・表紙の皆さん(美方高校剣道部)	7
きらりアート作品募集・サマーボランティア体験募集	8



美方高校剣道部の皆さん



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

「若狭町社協一般会費」にご協力お願いいたします!!



平成29年度に皆さまより
お預かりした一般会費の金額

3,650,718円



お預かりした会費は、地域福祉向上のために、また平成28年4月から平成33年3月までの「みんなで支える幸せプラン(第3次若狭町地域福祉活動計画)」に基づいた活動のために、重要な役割を担っております。何卒、趣旨にご賛同を賜り町民の皆さまが若狭町の地域福祉推進の一翼を担っていただきますよう、切にお願い申し上げます。

会費の使い道 (若狭町の地域福祉に)

～ 社協が行う地域福祉事業は地域住民の皆さまによって支えられています ～

外出支援サービス事業

公共交通機関の利用が困難で医療機関への通院が難しい高齢者や障がい者を対象とした送迎を行っています。



ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の拠点としてボランティアのコーディネートや出前講座等を開催しています。



家屋補修ボランティア

小地域福祉活動推進事業

集落の支え合い・助け合い活動を推進するため、懇談会、研修会の開催のほか小地域福祉活動推進モデル集落を指定しています。



三方区ヒトノフ
撮影：小堀峰夫

福祉総合相談事業

- 若狭町法律相談
毎月第2火曜日の午後に法律に関わる悩みに対して、弁護士が無料で相談に応じています。当日の朝8時30分より開催場所にて電話予約を受付けています。
- 若狭町心配ごと相談
毎月第2火曜日の午前中に生活上のあらゆる悩みに対して民生児童委員が無料で相談に応じています。

障がい者アート作品公募事業

障がい者の芸術才能の発掘と生きがいづくりおよび障がい者の理解と共生社会の実現のため公募事業を実施しています。



きらりアート展

生活困難者支援事業

日常生活に何らかの困難を抱えている方へ、専門の支援員が相談者に寄り添いながら関係機関と連携し、一人ひとりの状況に応じた必要な支援を行っています。

日常生活自立支援事業

生活福祉資金

たすけあい金庫

緊急食糧支援事業



時代の変化とともにご近所でのお互いのつながりが全国的に希薄になっており、さらに地域が持っていた助け合いの力や機能も以前に比べ薄れてきていると感じている方も増えています。お住まいの地域ではどう感じているのでしょうか？

このような中、地域でのコミュニティの活性化や住民がつながる場所を作ろうという動きが出てきています。



今回はその中のひとつとして地域や事業所にてできた新たな居場所カフェを3つ紹介します。

喫茶きば〜ろ

若狭町向笠 縄文の里向笠文化伝承館

日中家に閉じこもりがちな高齢者等のために実施しています。このカフェはすべていただいた協力で運営しています。今年で5周年を迎えることができました。



- 〈営業日〉
毎月第1、3日曜日 10:00~15:00
(月によっては営業しない場合もあります)
- 〈運営〉
区民のボランティア
(協賛金200円をお願いしています)



五湖カフェ

若狭町田井 五湖の郷

ひとり暮らし高齢者の居場所や地域の方々交流できる場所を作ることが目的に平成29年7月からスタート。踊りやサークル活動等、趣味の発表の場としても利用してもらいながら子育て世帯から高齢者までが気軽に足を運んで楽しめるカフェを目指しています。



- 〈営業日〉
毎月5のつく日
(5のつく土日祝日や梅の収穫時期は休み)
13:30~15:00
- 〈運営〉
西田地域のボランティア



番外編 視察に行きました

茶房ありがとう 京都市伏見区醍醐 小栗栖西団地集会所

高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の割合が高い団地で、『顔の見える環境が今後は大切になる』と考えた社協と民生委員児童委員協議会会長らが平成25年に始めました。徒歩やコミュニティバスを使って訪れる方が多く、コーヒーやお菓子、ゆでたまごといった簡単に用意できるものを提供しています。利用できる方は60歳以上としており、運営をしているボランティアさんは仕事を持っておられる方も多く、毎回5~6人で運営をしています。カフェの運営費用は利用料金の他に醍醐区と協定を結び資金を得ています。代表の方は、『若い世代が多い新興住宅地等は数十年後同じような高齢者の割合が高い地域になり、その時のコミュニティはどんな形になっているだろうか』と仰っていました。



- 〈営業日〉 毎月最終木曜日
10:00~12:00
- 〈運営〉 団地内の住民ボランティアによる運営
- 〈協力〉 区、民協、社協

今回、町内や県外で活動しているカフェを見学させていただきました。それぞれが地域の背景にある課題の解決策のひとつとして実施し、地域住民や関係機関と連携しながら運営しています。『来られた方との会話が楽しい』『サロンよりカフェなら気軽に行きやすいし帰りやすい』『よそ行きの服を着ていくのが楽しみ』という声も聞かれ、運営側も来られる方も共に居心地の良い場所が今後増えていくといいなと感じました。

あいかとう メッセージ

平成28年度助成事業報告書より「助成団体から寄付者の皆様への感謝の気持ち」を紹介します。

上中中学校

募金活動



一人暮らし高齢者上中祭ご招待

本校では、毎年上中祭で地域の一人暮らし高齢者をお招きしておもてなしをしています。この助成金で招待状を作るためのはぎを購入しました。今年度は4名の方が参加してくださいました。近年参加される人数が少なくなっていますが、その分ボランティア委員の生徒とゆっくり交流させていただくことができました。昼食時には、お互いに質問あったり、笑い声が響くなど大変和やかな雰囲気の中で参加者と生徒が交流する光景が見られました。また、吹奏楽部によるステージ発表をご覧ください楽しんでいただくことができました。参加して下さった方からは「上中生は頑張っているね」「頑張っている中学生を見るとこっちも元気になる」などという声をいただきました。約2時間という短い時間ではありましたが、参加者も生徒も充実した時間を過ごすことができました。今後もこの活動を継続させていきたいです。

吹奏楽部の出前コンサート

吹奏楽部は名水まつりを始め、熊川地区の文化祭、野木地区の敬老会等いろいろな地域・年代の方に演奏を聴いていただくことができました。この助成金で楽譜をいくつか購入しました。どのコンサートも大盛況でした。このように、地域の行事で演奏することは、上中生が地域に貢献できるとともに、上中生の頑張りを地域の方々に知ってもらえる貴重な機会なので今後もこの活動を継続していきたいと考えています。

上中駅の清掃

ボランティア委員会の清掃活動

ボランティア委員会の生徒は、今年度は2回上中駅の清掃活動に取り組みました。この助成金で清掃用具を購入しました。上中駅は上中生の多くが利用する駅です。自分たちが使う場所を自分たちできれいにしたいという気持ちで清掃活動に取り組みました。生徒の感想には「いつも使っている駅がきれいになったのを多くの人に見てほしい」「普段使っている駅がきれいになってうれしい」「普段からきれいに使うように心がけたい」などの感想がありました。日頃から利用している公共施設の清掃活動を通して、感謝の心や地域への愛着を持つことができたことはとても有意義でした。今後もこの活動を継続させていきたいです。

このように、1年間で行った様々な活動を通して、周りの人や物に感謝する心や、地域に貢献することの大切さや喜びを育成することができました。今後もこのような活動を継続し、より一層地域に貢献できる上中中学校を目指したいと思います。

絵本の読み聞かせ



3分でわかる

豆知識

Vol.14

現代の夏を健康に過ごすコツ

もうすぐ夏本番!! 体調を崩すことなく、元気に過ごしたいものです。しかし、暑いからといって冷房の風にあたり続けたり冷たいものばかりを食べていると身体の調子が悪くなり、夏バテを加速させていることもあります。何げなく行っている習慣が、夏バテを招いていないかチェックしてみましょう。



「夏バテ度」チェック

下の質問であてはまるものにチェックをつけてみましょう。つけたチェックの数で、あなたの「夏バテ度」がわかります。

- 1日のほとんどを冷房が効いた部屋で過ごす
- 火を使わない料理が多くなる
- お風呂はシャワーで済ませることが多い
- 運動する習慣がない
- 冷たい飲み物をよく飲む
- 水分をあまり摂らない
- 肌着を着ないで直接シャツやTシャツを着る
- 食べる物は加工品が多い
- 夏でも肩こり・腰痛がある
- 疲れているのに眠れない

チェックの数が
0~3個

夏バテ度
30%以下

生活習慣に大きな問題は
ありません。ただし
チェックがついた項目
は改め、軽いうちにケア
しましょう。

チェックの数が
4~7個

夏バテ度
30~70%以下

今感じている不調の多くは
夏バテが原因かも。
知らず知らずの間に蓄積
している疲れを解消
しましょう。

チェックの数が
8~10個

夏バテ度
70%以上

冷え、不眠、食欲不振に
あなたの体は悲鳴を
上げているはず。今すぐ
チェックのついた習慣
を改めましょう。



今ならまだ間に合う! 夏バテ予防!!



1 食事

食欲がなくなり、食べる量も少なくなってしまう方は量より質の高い食品を摂りましょう。豚肉、豆類、ネギ、玄米、山芋などの食品は疲労回復に良いとされています。また、冷たい飲食物の摂り過ぎによる内臓の冷えに注意です。食事に一品温かいメニューを加えるといいでしょう。

2 入浴

暑いからとシャワーで済ませてしまうのではなく、寝る30分から1時間前に38℃のお湯に浸かると血行がよくなり、安眠効果があります。

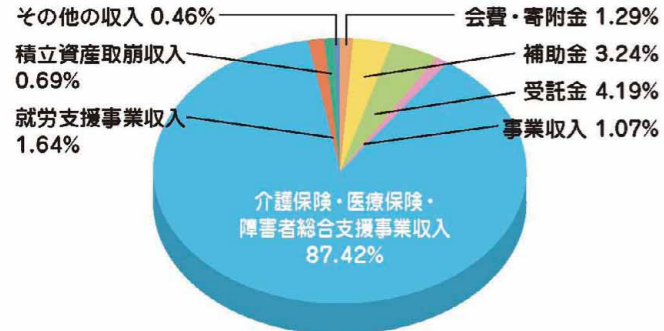


3 部屋の温度調節

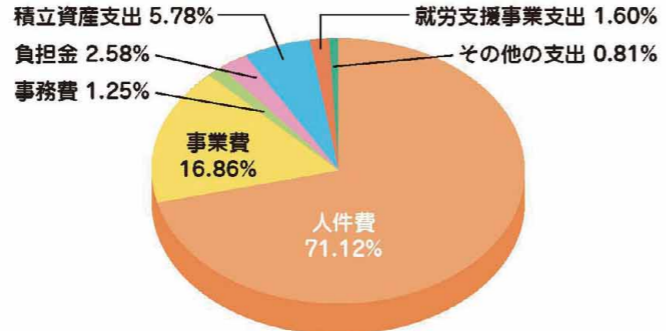
室内外の温度差に注意が必要です。温度差が5℃以上になると身体が疲れやすくなってしまいますので、温度調節をこまめに行いましょう。また、身体を冷やさないよう上着を着るなどの工夫も必要です。

平成30年度 予算

収入の部 予算額：730,068,000円



支出の部 予算額：706,810,000円



※予算書はホームページで公開しています。http://www.w-shakyo.or.jp

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

福祉サービスを利用して

- ◎いやな思いをした
- ◎サービス内容に不満がある
- ◎職員の対応が悪いなど

事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります(匿名でもかまいません)。

相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(祝日・年末年始は除きます)

問い合わせ 福井県運営適正化委員会
(〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会内)
TEL:0776-24-2347 FAX:0776-24-8942
E-mail:kujyo@f-shakyo.or.jp

若狭町社協によせられた
平成29年度の苦情件数
2件

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。これらは、すべて解決しております。今後も若狭町社協で実施している事業について、皆さま方のご意見を真摯に受け止め、さらなるサービスの質の向上を目指してまいります。

やさしさをありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬省略・順不同)

平成30年3月7日～平成30年5月9日

福祉基金

匿名(若狭町安賀里)	50,000円
匿名(若狭町協袋)	100,000円
久保 権治(若狭町田井)	100,000円
匿名(若狭町安賀里)	200,000円
三木 茂(若狭町天徳寺)	100,000円
常徳寺仏教婦人会(若狭町佐古)	15,000円
福井県退職公務員連盟若狭町支部	530,087円
匿名(若狭町鳥浜)	100,000円
匿名(若狭町海山)	200,000円

物品預託

小浜市婦人連合会	本
匿名(若狭町安賀里)	点字器、福祉用具
みそみ女性の会	タオル、石鹸
西田女性の会	タオル
久保 権治(若狭町田井)	介護用品
匿名(若狭町海山)	介護用品
匿名(若狭町気山)	介護用品
三方女性の会	タオル、石鹸

キラめく
ふくしびと
福祉人

勤務先：クリーンねっと若狭『すきっぷ(愛称)』(市場)
職 種：放課後等デイサービス 児童指導員

まつ うら あつ し
松浦 充史



- どのような仕事内容ですか？
障がいのある就学児童を放課後や長期休暇中にお預かりする放課後等デイサービスで、子供たちが楽しめる活動や、自立した生活を送る訓練等を企画して提供しています。
- やりがいを感じる時は？
子供たちの笑顔を見る時です。私たちは一人一人に合った活動や支援などを考えています。その結果子供たちが喜んでる表情を見るととてもうれしくなります。もっと楽しませたいという意欲にもつながります。
- 福祉の仕事を知ってもらうために一言
当施設では放課後等デイサービス以外にも障がい者(大人の方)の就労継続支援事業も実施しています。子供たちも、いずれは働く場所を見つけ、自分の役割を持ち、それぞれに合ったステージへと成長していきます。それらを想像し、一人一人の長所を伸ばして、一人一人にあった支援を行うには、様々な知識や経験を持った人材が必要です。障がい児・者福祉のお仕事は、どんな経歴や職歴も支援する力に変えることができるお仕事だと思いますので、いろいろな方に関心を持っていただきたいです。

表紙の皆さん

美方高校剣道部

取材日：4月24日



男子キャプテン
江戸 運生



女子キャプテン
川島 明美

人数

3年生4名、2年生7名、1年生7名
合計18名で活動しています。

顧問、部長

〈顧問〉西川 航平
〈副顧問〉石田 将大
〈コーチ〉水上 裕也

練習日時

平日は16:00～18:30、休日は8:30～13:00もしくは14:00～16:00に練習しています。

実績

男子：平成29年度男子春季総体
男子団体4位(北信越大会出場)
女子：平成27年度北信越大会優勝
平成29年度新人大会男子3位
平成29年度新人大会女子4位
男女共アベック北信越大会出場

部活内容は？

素振り、追い込み、基本稽古、技連、地稽古、掛かり稽古など練習しています。

目標は？

男女アベックでインターハイに出場する事です。

夢は？

男女共日本一になる事です。

皆さんの部活を漢字1文字で表すと？

「明」です。一人一人明るく毎日の部活動で明るい雰囲気だからです。

1番の思い出は？

合宿です。苦しい練習もあり全員で盛り上げて、終わった時には達成感がありました。

第9回

きらりアート展

作品
募集中!

出品申込締め切り

9月7日(金) 当日消印有効

※学校関係は作品搬入時(9/12～9/15)でも可とします。

本展は、障がい者の社会参加やアート活動の推進を目的として、障がい者アート作品を公募しています。今年もたくさんのご応募お待ちしております!

募集作品 絵画・版画・書・写真・平面的な造形工作物や織物など、壁に展示できる**平面アート作品**

応募資格

- 福井県内在住または在勤している障がいのある方およびそのグループ
- 福井県内の特別に支援を必要とする児童・生徒およびそのグループ

応募される方は申込書(下記よりダウンロード可能)に必要事項を記入してください。その他、詳しい内容については募集要項をご覧ください。下記事務局へお気軽にお問い合わせください。

URL: <http://www.w-shakyo.or.jp>

【問い合わせ】 きらりアート展実行委員会事務局(パレア若狭本所内)
TEL: 0770-62-9005 担当: 山本



サマー
ボランティア体験
2018

ボランティアをしよう!

活動を通して「つながり」と支え合う社会の「価値」や「豊かさ」を実感できる、豊富な活動メニューの中から興味・関心のあるボランティア活動を選んで体験することが出来ます。この夏新しいことにチャレンジしてみませんか?

ボランティア体験期間

平成30年
7月21日(土)～10月31日(水)

※今年度は、「福井しあわせ元気」国体・障がい者スポーツ大会の開催に合わせて、体験期間を延長しています。

ボランティア参加申込受付期間

平成30年**7月2日(月)～10月15日(月)**

参加対象

福井県内に在住・在勤・在学する小学生高学年以上で、ボランティア活動に関心のある方。ただし、小学生は原則、保護者同伴とします。

町内の受け入れ先

- 若狭町社協 障がい者デイサービスセンター五湖の郷(田井)
小規模多機能ホーム「きやま虹の家」(気山)
- 松寿苑 特別養護老人ホーム(井ノ口)

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 TEL: 0770-62-9005 担当: 宮川

